



ごー!ごー!!ちいき

目次

- 特集／赤い羽根共同募金…P1・P2
- サテライト便り(山之口)…P2
- 民生委員・児童委員活動紹介(高城編)、withクック!、備えあれば!…P3
- 都城点訳・音訳友の会(発足50周年)、お知らせ、霞が関からこんにちは…P4

視覚障がい者向けに音声デジ版の「ごー!ごー!!ちいき」も発行しています



特集

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタート!!



二次元コードからも助成の使い道を検索することができます→

赤い羽根共同募金

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております



助成団体からの、ありがとう

共同募金の助成金を活用し、活動を行っている団体からのメッセージを一部ご紹介します!

一万城東部友愛ネット会【高齢者の見守り支援】

コロナ禍で外出を控え、また家族が遠方にいる方は、いつも一人で淋しい思いをしています。見守り活動で訪ねて来る日を楽しみにしています。また遠方にいる家族からも喜ばれています。身近に相談できよかったと喜んでいただきました。

子育てサロンいそいちびよびよひろば【子育てサロン】

集いの場として好評いただいています。事業を展開しながら地域で支え合う・助け合う仕組みの構築に向けて、これからも日々励んでいきます。いただいた助成金は大切に使用させていただきました。ありがとうございます。

都城市社会福祉普及推進校連絡会【福祉教育】

今年度もコロナ禍により、学校での福祉教育の推進が多少難しい状況もありましたが、コロナを通して思いやりについて考える学習や地域福祉の理解等、参加体験型の新たなプログラムを実施することができました。

ユートリーアスリート【障がい者の陸上競技の支援】

今年は、日南のつわぶきマラソンのハーフのみ行われましたが、6人が参加しみんな完走しました。これも練習の成果だと思っています。この大会に参加することができたのも、助成金のおかげだと思います。これから周りの人に少しでも障がい者を理解していただけるように練習に励みます。

山田地区特別支援教育を考える会【交流学习会】

～参加した児童・生徒の感想より～

今日はランプシェードの作り方を教えていただきありがとうございました。久しぶりに交流会があると知ってからずっと楽しみにしていました。

先生に教えてもらって、今までいろんな器をつくることができ、全部家で使っています。「お茶碗はお母さんとお父さんね!」と言ってくれました。うれしかったです。今度は僕たちが先生の所に行って教えてもらいたいです。

赤い羽根共同募金出発式を開催!

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。多くの方々に運動の趣旨をご理解いただき、「じぶんの町を良くするしくみ」に参加していただくことを目的に、下記のとおり出発式を執り行います。

近くにお越しの際は、ぜひお寄りください。

●日時/令和4年10月1日(土) 10:45～11:30 ●場所/都城市まちなか広場



【お問い合わせ】 都城市共同募金委員会 TEL: 0986-25-2123 (都城市社会福祉協議会内)



サテライト 便り



「山之口サテライト」

山之口サテライトの図書室に新刊が入りましたのでご紹介します。直木賞受賞した重厚な小説から“500円でわかるシリーズ”と幅広いジャンルの18



図書室の風景

冊が新しく図書室に加わりました。また、新刊ではありませんが、マンガで人間の細胞の働きが学べる“はたらく細胞”など、話題の本も多数揃えています。今後も随時新刊を追加していきますので、“こんな本が読みたい!”などのご希望があればお寄せください。図書室の利用は無料で空調も完備しておりますので、涼みがてらお気軽に足をお運びください。

図都城市山之口町花木 2667 番地 2

☎ 0986-57-4577



高城地区では、28名の民生委員・児童委員が活動しています

「ふれあい交流事業」

子どもから高齢者まで日頃の見守り活動を大事にしています。その一環で共同募金の助成を受け、75歳以上の一人暮らしの方にタオルセットを配布し交流活動を行いました。時節柄、交流の機会が少ないですが、訪問をすることで大変喜ばれました。



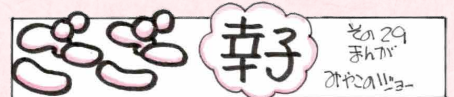
訪問活動の様子

「民生委員の歌合唱」・「定例会」

毎月の定例会時に、主任児童委員の外勢浩子さんのピアノ伴奏に合わせて、民生委員の歌「花咲く郷土」を歌唱しています。民生委員としての志気を高め、定例会時には事例検討や研修会を行うなど、誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。



生伴奏で合唱！



イメージキャラクター幸子を主人公にした4コマ漫画です。

～親子で作れる簡単レシピ紹介～



トマトの肉詰め

谷頭こども園 栄養士/肥田木直美



<材料> (5人分)

- ・トマト(中).....5個
- ・牛ひき肉.....100g
- ・豚ひき肉.....100g
- ・にんにく.....1片
- ・玉ねぎ.....80g
- ・卵(M).....1個
- ・牛乳.....小さじ1
- ・塩コショウ.....6g
- ・パン粉.....15g
- ・油.....適量

<作り方>

- ①トマトはヘタの部分切り落とし、中身をスプーンでくり抜きます。
- ②①でくり抜いたトマトは種を除いて角切りにします。
- ③フライパンに油を引き、みじん切りにしたにんにくと玉ねぎを炒め冷まします。
- ④お肉に③と卵、牛乳、パン粉、調味料を入れてよくこねます。
- ⑤④をトマトに詰めて耐熱皿にのせ、油をかけます。
- ⑥180度に温めたオーブンで20～25分焼いて出来上がり。



ポイント

- トマトの中身をくり抜いたり、種を混ぜたりこねたり作業は、子ども達にも簡単に喜ぶことでしょう。
※代用でピーマンもよいです。横に切ってくださいね。
お好みでケチャップをどうぞ。
※チーズをのせて焼いたり、照り焼き風にしたり、いろんなアレンジができますよ。

防災士が教える！ 備えあれば！



都城市の自然災害

日ごろからの備えあれば

台風に備えるポイントは、排水溝や側溝を掃除して、水はけを良くしておくこと！そうすることで、雨が降っても水が流れる経路をつくることができます。この機会に自宅周辺をこまめに掃除することで、気分もよくなりそうですね！



「都城点訳・音訳友の会」(発足50周年おめでとうございます!)

今年9月29日にボランティア団体『都城点訳・音訳友の会』が発足50周年を迎えられます。昭和47年、都城市で初めて開催された点訳講習会を受講された21名が「ご指導いただいた技術をこのままにしておくのは申し訳ない」と趣意書を発行し友の会が誕生しました。以降、視覚障がい者の方々のご要望に応じて点訳・音訳活動を実践されてきました。その後、昭和62年に開館した都城市点字図書館の蔵書の製作活動や、当事者サロンでのサポート、小中学校の福祉教育での啓発等、目が不自由な方の社会参加を支援する活動を継続されています。現在の会員数は約80名。日々、技術の研鑽とボランティア活動に励んでいらっしゃいます。



都城点訳・音訳友の会の皆さん

【お問合わせ】 都城市点字図書館 TEL：0986-26-1948

学習支援サポーター養成講座、受講者募集中です!

日時：令和4年10月19日(木)15:00~16:30
場所：都城市総合社会福祉センター
対象：①18歳以上の方
 ②本サポーターの趣旨をご理解いただける方
 ③受講後、積極的にサポーター活動ができる方
定員：20名 ※要予約
申込締切：令和4年10月12日(木)

【お問合わせ】 TEL：0986-25-2123 地域福祉課 ボランティアセンター (担当：鎌田・下ノ蘭)



O S H I R A S E よ 知 り せ

学習支援サポーターとは?

都城市では現在16団体が、子どもの生活・学習支援事業を展開しています。学習支援サポーターとは、それぞれの団体で子どもの生活や学習の支援を行い、有償ボランティアとして活動して下さる方のことです。養成講座を開催いたしますので、お気軽にお問い合わせください!



事業についての詳細はこちら↓



皆さまの善意ありがとうございます

社会福祉法人都城市社会福祉協議会では、皆さまからいただいた善意寄付や認捐寄付を福祉向上のために使わせていただいております。記載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。なお、空欄(寄付内容等)につきましては、寄付者の希望により掲載していません。

〇認捐寄付(7月受け入れ分)

住所	寄付者	故人	寄付内容
事務局管内			
庄内町	吉村 カズ子	勉	¥30,000
養原町	佐澤 タツ子	勇作	¥30,000
太郎坊町	中嶋 フキ子	國雄	¥30,000
菓子野町	岡元 幾男	クニエ	¥30,000
夏尾町	山角 亘	ハル子	¥30,000
岩満町	八木 ヤエ子	和夫	¥30,000
平塚町	池田 善恭	カズ子	¥30,000
鷹尾町	有村 将志	茂利	¥20,000
庄内町	宮田 篤男	カラリ	¥30,000
山之口サテライト管内			
向原東	隈元 恵子	尾上蓮子	¥20,000

〇善意寄付(7月受け入れ分)

住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	お米 39kg
	匿名	¥10,000

住所	寄付者	故人	寄付内容
高城サテライト管内			
有水	星原 順	テル	¥30,000
石山	前田 洋美	ユミ	¥50,000
大井手	井窪 節	晃	¥20,000
有水	松田 辰子	キミエ	¥20,000
山田サテライト管内			
万ヶ塚	永井 ハヤ子	満	¥30,000
高崎サテライト管内			
東霧島	山崎 俊正	優子	¥50,000
大牟田	木野瀬 幸代	洋一郎	¥30,000
前田	永友 ミヨ子	宗男	¥50,000
東霧島	木下 章	梅生	¥50,000

〇フードバンク(7月受け入れ分)

寄付者	寄付内容
旭食品株式会社九州中央支店宮崎営業所	食料品

ボランティアフェスティバル2022 動画紹介



2012年~2022年の歩みをご覧ください!



電が関るこみこみは

全国社会福祉協議会
 地域福祉部
 派遣 貴島 健太

10月から赤い羽根共同募金運動が始まります。共同募金は、住民相互の助け合いを基本的な考えとしており、自分の町をより良くするために活用されています。コロナ禍の影響による困窮や孤独・孤立といった課題においても、非常に重要な役割を担っています。住みよい都城市を目指して、たすけあいの輪を広げていきましょう。



社会福祉法人都城市社会福祉協議会
 〒885-0077 宮崎県都城市松元町4 街区17号
 Tel: 0986-25-2123 Fax: 0986-25-2103
 E-mail: info@m-syakyo.or.jp
 URL: https://www.m-syakyo.or.jp/



都城市
 社会福祉協議会
 LINE 公式アカウント



都城市社会福祉協議会
 公式 HP はコチラから



発行/社会福祉法人 都城市社会福祉協議会 事務局 ☎25-2123